キャラクター名: ウーノ・ウラバルディ

プレイヤー名:

種族	シャドウ	種族特徴	暗視/月光の守り		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	18
冒険者Lv	7	経歴	大きな失敗をしたことがある		
経験点	20		有名人の友達がいる		
			子供の頃家出したことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	15	器用度	5	3		23 + 1	4
		敏捷度	4			19	3
体	9	筋力	10	1		20	3
		生命力	7	2		18 + 2	3
心	3	知力	7	4		14	2
		精神力	7			10	1

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	7		
エンハンサー	1		
ライダー	3		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	7	11	10	10
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	スティールガード		12		5
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能	ファイター		合計値	10	6

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ノーマルランス 騎乗時、追加ダメージ2点	1H	20	-1	2d+ 10	10	11	30										
				2d+													
				2d+													

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
シャドウ語	○	○

戦闘特技

タフネス	2122 p		p
武器習熟/スピア	221 p		p
全力攻撃	225 p		p
防具習熟/金属鎧	222 p		p
頑強	218 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

練技/呪歌/騎芸/賦術

マッスルベアー	
高所攻撃	
探索指令	
HP強化	

名誉アイテム	点数
専用マント	50
専用ベルト	50

名誉点 所持 138 /合計 238

一般装備品 (消耗チェック)

冒険者セット	○□□○□□
騎獣契約証	○□□○□□
巧みの指輪x2	○□□○□□
3点魔晶石x3	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
騎獣縮小の札 II	○□□○□□

騎獣用革鎧	○□□○□□
ビッグホーン	○□□○□□
保存食	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 7185 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	19 m	57 m

回避	防護点
2d+ 10	6

HP
71

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 5/×	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 10	2d+ 12

MP
10

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品		説明
頭		
耳		
顔		
首		
背中	マント	専用化によりHP+2
右手	生命の腕輪	
腰	専用ベルト	専用化によりMP+2
足		
その他		

装備品		説明
左手	巧みの指輪	

その他メモ

俺の名はウーノ。シャドウの誇り高き戦士だ。今はこうして冒険者として食い扶持を稼ぐ日々を送っている。

シャドウというのは、これは俺の里だけかもしれんが、実力主義でな。強い奴ほど名を上げる。逆を言えば、弱ければ誰からも見向きもされん。まあこの辺りは冒険者でも変わらんな。で、里にはこの俺に迫る実力の男が一人だけいてな。あいや、迫っておるだけで決して優ってはおらんのだがな。俺に迫るというだけでこれは大したものなのだ。
ともかく、俺が唯一認めたその男がある日忽然といなくなったのだ。聞けば人間達の大陸に渡って冒険者を目指すというではないか。……奴め、俺との勝負に勝ち逃げしおって……。
ゴホン、まあそいつが外で名を上げて評価が逆転しては、里で一番強い俺としては不本意の極み。よって、俺も家を出て冒険者として活躍するべく今ここにいるというわけだ。途中で実家から連れてきた愛馬のサザーランド号が逃げてしまったが大した……た、たいした問題ではない！不退転の覚悟で！冒険者として名を上げるまでは里には帰らん！……帰ってサザーランド号逃したのバレたら母さんに殺されるし（ボソッ

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟